

平成30年度卓越大学院プログラム審査結果

機関名	長崎大学		
プログラム名称	世界を動かすグローバルヘルス人材育成プログラム		
プログラム責任者	北 潔	プログラムコーディネーター	有吉 紅也

〔採択理由〕

新興・再興感染症をはじめとする様々な疾病や健康不安が地球規模の課題として取り上げられている中、本プログラムは、世界トップレベルの英国ロンドン大学衛生・熱帯医学大学院（LSHTM）と戦略的パートナーシップを結び、LSHTMの教育システムを取り入れつつ、グローバルヘルス領域で教育研究拠点を形成することにより、世界を動かし地球規模の健康課題を解決できる卓越した少数精鋭のグローバルヘルス人材を育成するものである。感染症問題はグローバルヘルスの最大トピックの一つであり、途上国だけでなく、先進国においても深刻な健康問題の原因となり得る重要な問題である。感染症の世界に冠たる二つの研究機関が協力して人材育成を行う本プログラムは、極めて重要な取組を行うものである。

長崎大学のこれまでの感染症を主とする取組や LSMTH との連携を生かして、感染症以外の分野にも拡充して国際的に活躍できる人材育成に展開しようとする意欲的で卓越性の高いプログラムであり、先に博士課程教育リーディングプログラムの実績があること、長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス（TMGH）研究科では既に LSHTM との協働による教育プログラムが実質的にスタートし、Joint PhD Degree Programme の準備が整っていることなどから実現可能性が高く、国際的にも有為な人材育成ができるものと期待される。

なお、このように感染症分野では長崎大学の実績と蓄積が生きるプロジェクトであるが、その他のグローバルヘルスに関しては LSHTM が有する教育リソースに大きく依存したプロジェクトであるように見受けられる。教員の更なるスキルアップについて積極的に取り組むなど、本プログラムを主導的に進められるよう方策を講じていただきたい。